

- ・1992年4月1日設立 (2022年4月1日に30周年を迎えます)
- ・資本金 2000万円
- ・社員数 151名(2021年4月1日現在)
- ・映像コンテンツ制作のスペシャリスト (ディレクター、撮影・編集オペレーター高度技術者)
- ・HTB 北海道テレビ放送のグループプロダクションとして、放送関連業務にも深く関わり重要な役割を担う
- ・HTB の主なレギュラー番組 (イチモニ!・イチオシ!!・水曜どうでしょう・ハナタレナックス・FFFFF など) の制作のほか、企業や自治体の動画・CM・VP などの制作、聴覚障害者向けの字幕制作重畳、イベント等の配信業務など

◎2022年度、技術者採用を拡充

基幹部門を担う人材の確保・育成を見据え、2022年度新卒採用では、四年制大学・大学院の理工系学部学生を対象とした技術者採用(専門職正社員)をスタートさせます。主な業務は制作技術業務とHTBの主調整室業務です。

制作技術業務／ビデオエンジニア

制作技術は、演出の意図に合わせ、現場やスタジオで撮影や録音をする仕事です。

カメラマン、音声、TD(テクニカルディレクター)、VE(ビデオエンジニア)など職種は多岐にわたりますが、とりわけビデオエンジニアは大規模な番組収録などの回線設計やシステム構築の他、個々の映像管理・機器管理も担います。

自ら制作した番組や中継を多くの視聴者に届ける、やりがいのある仕事です。

ビデオエンジニアのエキスパートを目指していただくために、最初はHTBの主調整室で放送に関わる基礎技術の習熟などで経験を積んでいただくこととなります。

主調整室(マスターコントロールルーム)業務

マスター運行はテレビ局の中にある主調整室(マスターコントロールルーム)で、番組やCMを送出し監視する仕事です。番組等が予定通りに放送されているか、装置が正常に動作しているかどうかを24時間365日スタッフが交代で監視・運用しています。

そのほかにも、

- ・ニュースや気象の速報の送出操作
- ・災害や突発的な事件が起きた時の緊急特別番組への切り替え操作

放送以外にも、

- ・衛星回線を利用したテレビ朝日系列局との映像素材の送受信
- ・定時ニュース等のスイッチャー業務
- ・ニュースのインターネット配信業務
- ・CMバック作業

といったように業務の守備範囲は多角的に広がってきています。

電子、電気工学の知識を活かせる職場です。